5 単元構想 図工「わくわくアートカード」 全5時間

単元
目標

- ・カードを通して様々な作品に触れ、作品の良さや美しさを感じることを楽しむ。
- ・友達と話し合う中で自分なりの見方や感じ方を深め、感じ方の違いを受け止めようとする。
- ・鑑賞を通して自分の表現の幅を増やし、次の作品作りの意欲につなげる。

アートカードで遊ぼう②

- ・色々な作品があるなあ。 ・この絵は見たことがあるよ。
- ・どんな質問をしたらカードが絞れるかな。 ・どのカードにも特徴があるね。 ・美術館に行って実際に作品を見てみたい。
- ・よく見ると、カード同士で共通点があるよ。

マッチングゲーム

- ・カードをすべて裏向きにする。
- ・順番にカードを2枚めくり、2枚のカードの共通点を見つけその理由を説明する。
- ・メンバーが認めればそのカードを手に入れることができる。

- ・作品に色々なつながりが見つけられて楽しい。
- ・どのカードにも1つは共通点がある。
- ・共通点は、色や形から探すと見つけやすいよ。
- ・季節や自分の感じたイメージだと友だちと感じ方がちがう時があるよ。

名探偵ゲーム

- ・カードを表にして並べる。
- ・親を決め、親は好きなカードを1枚選ぶ。
(選んだカードはメンバーに教えない。)
- ・メンバーは、順番にそのカードについて質問する。(質問は「はい、いいえ」で答えられる内容にする)
- ・全員質問した後どの絵かを考え一斉に指

〇〇つながりゲーム

- ・一人5枚ずつカードを配り、残りのカードを山札として中心に置く。
- ・山札からカードを一枚めくり場札とする。
- ・場札とつながりのあるカードを手札から探し、場札の隣に置き、共通していることを説明する。
- ・つながりごとに上下左右にカードを置いていく、どこにも出せない場合は山札からカードを1枚引く。

作品のイメージをとらえよう。① 本時

- ・素材や使われている色によってもイメージがちがうよ。
- ・見る人によって感じ方や作品の見方がちがうから受けるイメージも少しずつちがう。
- ・自分の感じていることと同じことを感じていたりちがうことを感じていたり1つの作品でも色々な見方ができるんだね。
- ・同じものを描いているのにイメージがちがうカードや同じイメージのカードをもっと集めたら面白そう。

仲間あてゲーム

- ・カードをイメージごとに分類していく。
(イメージは、明るい、楽しい、などの形容詞)
- ・他のメンバーは、仲間わけされたものを見て、どんな仲間に分けたのか当てる。

ミニ展覧会を開こう②

- ・テーマを決めて作品を集めると、共通点やちがいがわかりやすくなったね。
- ・集めた絵を見ていると一つの物語みたいに見えるよ。

展覧会づくり

- ・グループで展覧会のテーマを決める。
- ・一人ずつテーマに沿ったカードを持ち寄る。
- ・集めたカードを台紙に貼り、カードの横に選んだ理由を記す。
- ・展覧会を開き鑑賞する。